

平成 22 年度研修プロジェクト活動計画書

1. 研修プロジェクトの活動方針

研修プロジェクトは、「I T C 東京コンソーシアム規約」に則り、次のことを目標とし活動する。

- (1) 会員のスキル向上のため、必要と思われる研修を企画・実施する。
- (2) 会員の積極参加をのものと、研修会を通じて会員の相互研鑽と交流を図る。
- (3) 会員の資格維持のための知識ポイント取得機会に寄与する。

2. 平成 22 年度の研修計画

(1) 研修回数

21 年度 I T C 東京コンソーシアムは、5.25 ポイントを実施したが、その内個人学習が 4 回実施し 3.00 ポイント（12 時間）、IT コーディネータ協会後援の研修会が 3 回実施し 2.25 ポイント（9 時間）だった。平成 22 年度は獲得ポイント目標を 5 ～ 6 ポイント、年間 7 ～ 8 回の研修を実施することを目標とする。

(2) 研修テーマ

1. 研修テーマは、昨年実施した会員向アンケートの要望をできるだけ取り入れ実施する。
2. 実施計画

実施時期	開催趣旨とテーマ候補
H22 年 6 月～12 月 (4～5 回予定)	<p>・ ITC として顧客満足度が得られるよう基本スキル・技術を研鑽する。</p> <p>①ITC 東京コンソーシアムの会員が実際に行っている I T C 活動に関して情報提供、意見交換を実施する。</p> <p>②IT 化・IT 技術の最新動向を外部講師に依頼して講演会を開く</p> <p>テーマ候補：CSR (Corporate Social Responsibility 「企業の社会的責任」)、中小企業 BCP (Business Continuity Plan 緊急時企業存続計画または事業継続計画)、内部統制、リスクマネジメント、コンプライアンス、IT 統制、セキュリティ技術、クラウド・SaaS、国際会計基準・進行基準、IT 経営応援隊の事例、中小企業白書の内容とポイント、海外 IT 事情等</p>

<p>H23年1月、 2月、3月 (3回予定)</p>	<p>・ 経営にどのようにITを活用するかIT戦略の提案素材を研修する。</p> <p>① ベンチャー企業・IT企業の経営者の講演（経営に対する想い、実現のためのITソリューションなど）</p> <p>② ITコーディネータ協会に関するテーマ、東京都中小企業振興公社の施策等</p> <p>③ 中小企業EDI等 (武蔵野商工会議所もしくは他の機関と共催で上限無しのマルチポイントが取得できる機会を提供する。)</p>
-------------------------------------	---

(3) マルチポイント

1. 目標ポイント5～6ポイント。

(4) 研修場所と開催日など

1. 参加者の便宜を考え、できるだけ開催場所を固定する。現在は目白駅近くのニッコンビル（プレゼンテーションルーム：定員30名）をメイン会場とする予定。
2. 開催日は、平日を基本に土・日曜日開催も検討する。
3. 研修時間は、18:00から3時間を基本に半日、1日などの開催も検討する。
会員相互の交流のため、研修後の懇親会を行う。（費用は別途徴収）

(5) 研修会費

1. 会員は無償
2. 非会員は3時間コースのとき3,000円とする。
(開催1時間に当たり1,000円を基準に設定を行う)

以上